

国語

注 意

- 1 問題は **1** から **5** までで、11 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は **五〇分** で、終わりは **午前九時五〇分** です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の **ア・イ・ウ・エ** のうちから、最も適切なものをそれぞれ **一つずつ** 選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1

次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

- (1) 星を觀察する集いに参加する。
- (2) 幹線道路の混雑が緩和される。
- (3) 平衡感覚を養う運動を取り入れる。
- (4) 観客が、リレーの選手を応援する。
- (5) 看板に書かれた電話番号を凝視する。

2

次の各文の――を付けたかたかなの部分にあたる漢字を、楷書で書け。

- (1) ホケツとして、野球の公式試合に参加する。
- (2) 祭りの晩に風に乗って、フエとたいこの音が聞こえる。
- (3) 祖母への贈り物の代金をセツパンする。
- (4) 海外とのボウエキの窓口となった港を訪れる。
- (5) 扱いのカンベンな道具を使って工作する。

3

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている語句には、本文の後に〔注〕がある。）

|
|



(恩田陸「蜜蜂と遠雷」による)

〔注〕

ソリスト
デリカシー
凡庸
独奏者。
感情や心配りなどの繊細さ。
平凡で、並な様子。

〔問1〕

(1) 沈着冷静な性格の満智子を緊張させているようだった。とあるが、満智子が「緊張」している様子を表している箇所を、本文中から四十字で探し、最初の五字を書け。

〔問2〕

(2) 明石は煮え切らない返事をした。とあるが、ここでいう「煮え切らない返事」とはどういうものか、次のうちから最も適切なものを選べ。

- ア 不安な気持ちでいっぱいな、にぶい返事。
- イ 身動き出来なくなるような、難しい返事。
- ウ 自分の立場が不明確な、あいまいな返事。
- エ よく考えないで答えた、いい加減な返事。

〔問3〕

本文中の に入る最も適切な語は、次のうちではどれか。

- ア 美点
- イ 短所
- ウ 成長点
- エ 不足分

〔問4〕

(3) 雅美は、どこか心配そうに明石を見ている。とあるが、この時の「雅美」の気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

- ア 自らが企画したドキュメンタリーだったが、明石の考え方や状況を知るにつれ、企画がうまくいくのだろうかと思いが揺らぐ気持ち。
- イ コンクールを前にして練習がはかどらず、ソリストとしての自分の個性に、自信をもていないように思える明石を気遣う気持ち。
- ウ 事前に行ったドキュメンタリー番組の撮影内容について、明石自身がそれほど気乗りしていないことが分かり、がっかりする気持ち。
- エ コンクール前の緊張を和らげようと明石の長所をほめたが、結果的にかえって悩ませてしまい、明石を選んだことを後悔する気持ち。

〔問5〕 (4) 高島君みたいに、家族を持つててコンクールに出るつていうの、共感呼ぶと思うな。とあるが、この「共感」を呼ぶわけとして、最も適切なものを次のうちから選べ。

ア 高校時代と変わらず、情熱を自らの内側に秘めた明石が、その情熱を生かしてすばらしい演奏をすることができれば、コンテストを見る人々の感動を呼ぶから。

イ 芳ヶ江に住む人々にとつて、ここからほど近い明石市に由来する名前をもつ明石は、親しみやすく、すぐに名前を覚えてもらええるという強みをもっているから。

ウ 若年層しか参加していない芳ヶ江国際ピアノコンクールに、最高齢である明石が、音楽家として最後の挑戦をすることは、相当にドラマチックであるから。

エ コンテストに参加する予定の他の恵まれた出場者とは異なった、ありふれた父親である明石が参加することは、世の中の多くの人々が興味をもつと思われるから。

〔問6〕 明石が、コンクールの参加を決めた理由の中で、彼にとって最も重要なのは、次のうちではどれか。

ア 家庭回帰の風潮が強い時代でも、将来に対する確かなイメージをもち続けられれば、いつか思いがかなうことを証明したかったから。

イ 音楽家とは異なる職業を選び、家庭をもつて平凡な生活をしてきた自分が、音楽家よりも音楽性が劣るのか確かめたかったから。

ウ 両親や他人に配慮して心の中の激しい怒りの気持ちを抑えてきたが、本当にそれでよいのかと、日頃から疑問を感じていたから。

エ 子供が成長した時、父は若い頃、全力で夢を実現させようとした時代があったと誇れるような証拠を残したいと思っていたから。

[問7] この文章の表現の特徴を説明したものととして、最も適切なのは次のうちではどれか。

- ア 心の中で考えた内容が徐々に明かされていく様子を、括弧を使わずに表現することで、雅美の人物像を魅力的に描いている。
 - イ 人物同士の会話を中心に擬声語を多用することで、それぞれの人物の繊細な気持ちの移り変わりを、効果的に描いている。
 - ウ 主人公について、逆接や否定の言葉を重ねて用いることで、自分の本当の気持ちに気づいていく様子を印象的に描いている。
 - エ 会話以外の部分を主人公の視点に立って描いているが、主人公の主観を交えずに、出来事や気持ちを客観的に描いている。
-

4

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。

(伊藤明夫「40億年、いのちの旅」による)

〔問1〕⁽¹⁾ 生きものたちの進化や多様性は、環境の変化に対していつも受動的に進んできました。とあるが、「受動的」な進化とはどういうことか。次の文の()に当てはまる最も適切な語句を、本文中から十字以内でそのまま抜き出して書け。

環境の変化に対して()。

〔問2〕⁽²⁾ ことばは形として残りませんが、道具は形として残り、私たちにこれらの文化の一端を語りかけてくれます。の、「語りかけて」と同じ意味・用法のものを、次の各文の——をつけた「語りかけて」のうちから選べ。

- ア 夏の猛暑日の増加は、環境の異変を私たちに語りかけている。
イ その子は、花を美しく咲かせようと、日々花に語りかけている。
ウ 彼は、大雪が降った日の思い出を語りかけて急に席を立った。
エ あの先生は、廊下で私とすれ違うたびに私に語りかけてくる。

〔問3〕 二〇一五年五月、アフリカ・ケニア北部の約三三〇万年前の地層から、人類史上最古とみられる石器が見つかったとあるが、このことからどんなことがわかったのか。次のうちから最も適切なものを選べ。

- ア 石器を使っていたのは猿人だと考えられるが、加工技術の未熟さから、その知性はチンパンジーよりも劣るものであるとわかった。
- イ 猿人が石器を使っていたと考えられるが、加工したとは考えにくく、その知性はチンパンジーと同程度のものであるとわかった。
- ウ 猿人は、石器を使いこなし、木の実を割るなどの使い方をしていたと考えられ、その知性はチンパンジーよりも高いとわかった。
- エ 石器を使っていた猿人は、石の加工技術を持っていたことになり、その知性はチンパンジーよりもヒトに近いものであるとわかった。

〔問4〕 本文中の①④に入る、正しい語句の組み合わせとして、最も適切なものは次のうちではどれか。

- ア ① ある程度 ② 丹念に ③ 多くの ④ 少数の
- イ ① ある程度 ② 丹念に ③ 少数の ④ 多くの
- ウ ① 丹念に ② ある程度 ③ 多くの ④ 少数の
- エ ① 丹念に ② ある程度 ③ 少数の ④ 多くの

〔問5〕 本文中の⑤に当てはまる最も適切な語句を、本文中から五字以内で探し、そのまま抜き出して書け。

〔問6〕 ④しかし、ほとんどの人が、実際に地球が丸いことや太陽のまわりを回っていることを実体験したことはないでしょう。とあるが、この一文で筆者が述べようとしていることの説明として、最も適切なものは次のうちではどれか。

- ア 現代人には豊富な知識が蓄積されているものの、実際に感じていることは昔の人と変わらないことを示し、現代人の脳の基本的な働きは、昔の人と変わっていないことを確認している。
- イ 現代人には豊富な知識が蓄積されているものの、実際は知識とは異なる感覚を持ってしまおうという脳の混乱を示し、現代人の脳の働きは、昔の人よりも劣るといふ見方を提示している。
- ウ 現代人も、実際の感覚は昔の人と変わらないものの、現代人の脳には豊富な知識が蓄積されていることを示し、ヒトが高度に脳の機能を発達させてきたことを明らかにしている。
- エ 現代人も、実際の感覚は昔の人と変わらないものの、現代人の成人の脳には豊富な知識が蓄積されていることを示し、子どものころから教育することの必要性を強調している。

〔問7〕

(5) ヒトはこれまでにはなかつた特殊な生きものなのです。とあるが、ヒトが特殊な生きものである理由として適切でないものを次のうちから一つ選べ。

ア 道具の使用などによって自分たちに適した環境を生み出し、種を維持しているから。

イ 次の世代と言葉や経験を共有するための、文字のような手段を獲得しているから。

ウ 世代を越えて代々伝えられてきた遺伝子情報を保存し、種全体で共有しているから。

エ 個人や集団が得た知識・技術を、世代を越えて文化財産として蓄積しているから。

5

「コミュニケーションにおける一人一人の個性の大切さ」というテーマで、具体的な体験や見聞を含めて、あなたの考えたことを二百字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、
、や。や
「などもそれぞれ字数に数えよ。」

※1について、読みがなは、ひらがなでもかたかなでもよい。

1	つどい	かんわ	けいこう	おうえん	ぎようし
	(1) 集い	(2) 緩和	(3) 平衡	(4) 応援	(5) 凝視

※2について、旧字体でもよい。

2	補欠	笛	折半(半)	貿易	簡便
	(1) ホケツ	(2) フエ	(3) セツパン	(4) ボウエキ	(5) カンベン

3	(問1)	最初	ぎく	し	やく
	(問2)	ウ	(問3)	ア	
	(問4)	イ	(問5)	エ	
	(問6)	イ	(問7)	ウ	

4	(問1)	自らを	変化	させる	こと	
	(問2)	ア	(問3)	エ	(問4)	イ
	(問5)	調節	領域			
	(問6)	ア	(問7)	ウ		

問1	5点
問2	5点
問3	5点
問4	5点
問5	5点
問6	5点
問7	5点

問1	5点
問2	5点
問3	5点
問4	5点
問5	5点
問6	5点
問7	5点

5	〈省略〉

10点